日本共産党の竹田えつ子です
こんにちはニュース 議会報告

No.30　2019年２月19日

新ごみ処理施設の建設候補地

軟弱地盤 改良工事はしない

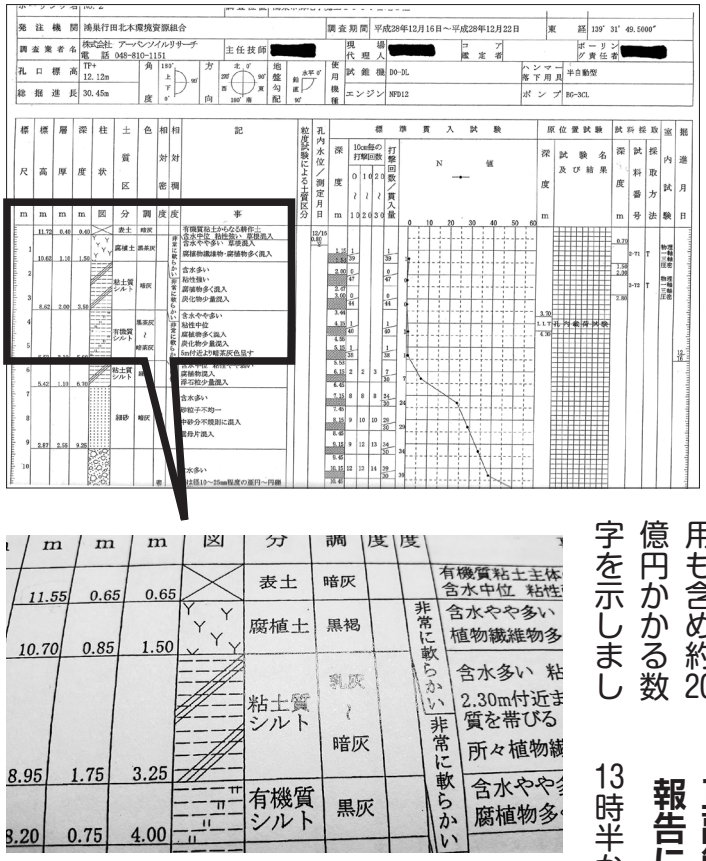
事務局答弁

２月14日午後、環境資源組合議会が開催されました。

竹田えつ子は、２０１７年３月に行った建設候補地の地質調査の結果をもとに、５・５ヘクタールの造成工事について一般質問しました。

独自に専門家の意見を聞き調査した結果をもとに、地表から５ｍ前後までは非常に柔らかい地盤であり、地盤改良工事が必要ではないか、地盤改良の一例として、セメント凝固剤を使用した場合１㎥当り３７１０円と計算し、地表から５ｍの地盤改良した場合、諸費用も含め約20億円かかる数字を示しました。

候補地の地盤は「非常に柔らかい」との調査結果



組合事務局は、軟弱地盤であることも認めず、地盤改良はしないと答弁しました。費用については２０２０年の当初予算で示すとしました。

稼働開始を１年延期
正副管理者不在での報告に批判

13時半から全員協議会で議案に対する説明が行われ、14時からの本会議で、温浴施設に係るサウンディン調査(市場調査)や地元要望のあった搬入道路に係る物件調査、設計委託費など新年度予算を審議、一般質問が行われ終了しました。

その後に、全員協議会が開かれ、正副管理者が不在の中、組合事務局から新ごみ処理施設の稼働開始を２０２３年12月から２０２４年12月に変更したいとの報告がありました。

議員からは、なぜ大事な件を本会議で正副管理者いる時に報告しなかったのか、予算審議で稼働時期について質問しても、曖昧な答弁をしていたではないか、など多数の意見が出されました。事前に議長にも報告されていませんでした。

管理者(鴻巣市長)の説明なし

稼働延期の件を、正副管理者は承知していたはずですが本会議では一言の説明もありませんでした。

竹田えつ子は、同僚議員とともに議長あてに、管理者である鴻巣市長に対し、再度説明を求めるための申し入れを行っていきます。

皆さんのご意見・ご要望をお寄せください。要求実現のためご一緒に力を合わせていきましょう！
〒365-0031 鴻巣市ひばり野１-30-18　☎048-542-7072　FAX048-542-7101　携帯090-2553-5215
ホームページ　公式ウェブサイト　http://www.takeda-etsuko.com